

令和2年度 佐倉市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度佐倉市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排水区域内人口	161,659 人
(2) 年間総処理水量	20,034,900 m ³
(3) 一日平均処理水量	54,890 m ³
(4) 主な建設改良事業	
拡張工事	107,080 千円
改良工事	141,750 千円
ポンプ場等改良工事	45,320 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入
第1款	下水道事業収益	4,010,293 千円
第1項	営業収益	2,761,900 千円
第2項	営業外収益	1,248,383 千円
第3項	特別利益	10 千円

		支 出
第1款	下水道事業費用	3,739,597 千円
第1項	営業費用	3,568,233 千円
第2項	営業外費用	141,364 千円
第3項	特別損失	10,000 千円
第4項	予備費	20,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額777,299千円は損益勘定留保資金等で補てんするものとする。)

		収 入
第1款	資本的収入	333,158 千円
第1項	企業債	95,300 千円
第2項	出資金	104,384 千円
第3項	国県支出金	87,720 千円
第4項	負担金	44,754 千円
第5項	その他資本的収入	1,000 千円

		支 出
第1款	資本的支出	1,110,457 千円
第1項	建設改良費	820,118 千円
第2項	企業債償還金	260,339 千円
第3項	予備費	30,000 千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1. 資本的支出	1. 建設改良費	志津中継ポンプ場耐震補強等設計業務委託	32,194	令和2年度	9,600
				令和3年度	22,594

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

事項	期間	限度額
令和3年度汚水人孔ポンプ・柵ポンプ清掃点検業務委託	令和2年度から令和3年度まで	16,729
稲荷台四丁目地先下水道管渠改築工事	令和2年度から令和3年度まで	68,500

(企業債)

第7条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業債	53,900千円	普通貸借 又は 証券発行	年5.0% 以 内	借入先の融資条件による。 ただし企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。
印旛沼流域下水道事業債	41,400千円			
合 計	95,300千円			

(一時借入金)

第8条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第9条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の他の経費の金額に流用し、又はこれら以外の他の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 259,193 千円 |
| (2) 交際費 | 100 千円 |

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、4,628千円と定める。

令和2年2月25日提出

佐倉市長 西田 三十五

令和2年度 佐倉市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)
1. 下水道事業収益			4,010,293
	1. 営業収益		2,761,900
		1. 下水道使用料	2,624,600
		2. 雨水処理負担金	133,081
		3. 受託工事収益	1,760
		4. その他営業収益	2,459
	2. 営業外収益		1,248,383
		1. 受取利息及び配当金	470
		2. 補助金	20,650
		3. 他会計負担金	97,144
		4. 長期前受金戻入	1,129,879
		5. 消費税及び地方消費税還付金	10
		6. 雑収益	230
	3. 特別利益		10
		1. 過年度損益修正益	10

支 出

款	項	目	予定額(千円)
1. 下水道事業費用			3,739,597
	1. 営業費用		3,568,233
		1. 管 渠 費	297,299
		2. ポ ン プ 場 費	134,533
		3. 受 託 工 事 費	1,760
		4. 普 及 促 進 費	1,171
		5. 業 務 費	146,623
		6. 総 係 費	98,062
		7. 流域下水道維持管理費	1,201,652
		8. 減 価 償 却 費	1,663,561
		9. 資 産 減 耗 費	23,562
		10. その他営業費用	10
	2. 営業外費用		141,364
		1. 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	56,366
		2. 共 同 事 業 負 担 金	1
		3. 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	70,000
		4. 雑 支 出	14,997
	3. 特別損失		10,000
		1. 過 年 度 損 益 修 正 損	10,000
	4. 予 備 費		20,000
		1. 予 備 費	20,000

減価償却費

建 物	2,501千円	車 両 及 び 運 搬 具	452千円
構 築 物	1,456,265千円	工 具、器 具 及 び 備 品	3,331千円
機 械 及 び 装 置	32,399千円	施 設 利 用 権	168,613千円
		合 計	1,663,561千円

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)
1. 資本的収入			333,158
	1. 企 業 債		95,300
		1. 建設改良費等の財源に充てるための企業債	95,300
	2. 出 資 金		104,384
		1. 他 会 計 出 資 金	104,384
	3. 国 県 支 出 金		87,720
		1. 補 助 金	87,720
	4. 負 担 金		44,754
		1. 受 益 者 負 担 金	10,325
		2. 受 益 者 分 担 金	8,509
		3. 工 事 負 担 金	25,920
5. その他資本的収入		1,000	
	1. その他資本的収入	1,000	

支 出

款	項	目	予定額(千円)
1. 資本的支出			1,110,457
	1. 建設改良費		820,118
		1. 事務費	61,161
		2. 拡張費	197,980
		3. 改良費	454,335
		4. 営業設備費	54,920
		5. 流域下水道建設費負担金	51,616
		6. 共同事業負担金	106
	2. 企業債償還金		260,339
		1. 建設改良費等の 財源に充てるための 企業債償還金	260,339
	3. 予備費		30,000
		1. 予備費	30,000

令和2年度佐倉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	274,218
減価償却費	1,663,561
引当金の増減額 (△は減少)	3,719
長期前受金戻入額	△ 1,129,879
受取利息及び受取配当金	△ 470
支払利息	56,366
固定資産除却損	23,562
未収金の増減額 (△は増加)	39,167
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 1
未払金の増減額 (△は減少)	△ 77,731
預り金の増減額 (△は減少)	△ 6,582
小計	845,930
利息及び配当金の受取額	470
利息の支払額	△ 56,366
業務活動によるキャッシュ・フロー	790,034

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 834,416
無形固定資産の取得による支出	△ 46,021
補助金による収入	110,200
受益者負担金等による収入	40,686
建設改良に係る前払金の増減額 (△は増加)	40,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 689,151

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	95,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 260,339
他会計からの出資等による収入	177,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,274

資金増加額	113,157
資金期首残高	1,500,580
資金期末残高	1,613,737